

令和5年度宮城県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構運営協議会  
東北職業能力開発大学校部会（第2回）開催概要

1 開催日時 令和6年2月6日（木） 10:00～11:30

2 開催場所 東北職業能力開発大学校 1号館2階 会議室

3 主な議題

- ・令和5年度事業実績及び令和6年度事業計画について
- ・その他

4 議事経過

資料に沿って事務局から説明が行われた後、意見交換が行われた。主な意見は以下のとおり。

- ・東北能開大は、オープンキャンパスなど受験希望者確保に向けた広報も非常に多く実施しているが、今の若者に響く内容とは「ズレ」があると感じている。若者は「チェンジ」しているので、東北能開大も「チェンジ」する必要があると考える。
- ・工学系を希望する若者が減少していると聞くが、宮城県に半導体製造工場が建設されて数年後には稼働する予定であり、急速に工学系の人材ニーズが高まることが予想されることから、長い目で、若者が工学に興味を持つような取り組みを実施してほしい。
- ・これからは、Z世代にアピールできるような広報を実施する必要がある。

令和5年度第2回宮城県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構運営協議会  
東北職業能力開発大学校部会委員名簿

(敬称略・順不同)

中田 俊彦 (座長)	東北大学 大学院工学研究科 教授
伊藤 卓二	株式会社大崎タイムズ社代表取締役社長
伊藤 秀樹	日本労働組合総連合会宮城県連合会仙北地域協議会事務局長
千葉 節朗	栗原市企業連絡協議会会長
山田 正	登米市産業振興会会長
菅原 貞一	古川商工会議所専務理事
佐藤 洋生	宮城県北部地方振興事務所栗原地域事務所長
菅原 由美	栗原市商工観光部長
矢内 聡	築館公共職業安定所長